



奉仕を通じて  
**平和を**

田中作次  
2012-13年度  
国際ロータリー会長

国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

# 鶴岡ロータリークラブ

平成25年4月9日(火)  
**第2626回 例会**  
(本年度第35回)

例会場 **東京第一ホテル 鶴岡**  
(鶴岡市錦町 2-10)

例会日 **毎週火曜日**  
(12:30~13:30)

ホームページ◎<http://www.tsuruokarc.org/> Eメール◎[tsuruoka08@rid2800.jp](mailto:tsuruoka08@rid2800.jp)

## 本日(4/16)のメインプログラム

ゲストスピーチ  
鶴岡工業高等専門学校 学校長 加藤 靖氏

## 次週(4/23)のメインプログラム

ゲストスピーチ  
鶴岡市議会議員(鶴岡南ロータリークラブ) 佐藤 聡氏

## 会長挨拶

阿部純次君

3月22(金)~24(日)の3日間、鶴岡クラブ総勢19名で鹿児島西RC創立50周年・祝賀行事へ参加してまいりました。

庄内空港を出発し、鹿児島空港まで約4時間半のフライトでありました。

鹿児島空港には鹿児島西RC、染川会長、川畑幹事含め14名の方の熱い出迎えをいただいた後、霧島市福山町にある黒酢の生産情報館で坂本醸造(株)を訪問し、信楽焼きの壺で醸成されている黒酢の壺畑を眺めながら昼食をとらせて頂きました。

そして昼食後に桜島へと向かいましたが、曇りのため桜島の頂上や噴煙を望むことができず残念な思いをしました。

その後、尚古集成館を訪ねました。

見学後は、仙巖園(磯庭園)にて、歓迎レセプションが開催されました。鹿児島西RCと友好クラブである、当鶴岡クラブより16名、第5130地区・米国・カリフォルニア州にある、サンタローザ・サンライズRCより7名、そして第3490地区・台湾のイーラン(宜蘭)RCより24名、そして鹿児島西RCより30名の参加で合計80名の大歓迎会を開催していただき感激いたしました。

翌日は、記念講演の前に南九州市にある知覧特攻平和会館を見学いたしました。それから市内に戻り維新ふるさと館を案内していただきました。

昼食は、鹿児島西RCのメンバーが経営する鶴家で懐石昼食をいただき、鹿児島市民文化ホールでの記念講演で「国家の品格」等々のベストセラー作家である藤原正彦氏の「日本のこれから」と題した記念講演を聴講致しました。資源のない国は頭脳で戦うしかない。論理、合理、理性に日本が持つ美しい国柄や情緒を付け加えれば、日本だけでなく人類を救えるとした

内容の濃い講演でありました。

祝賀会では、鹿児島の名焼酎のオンパレードとなり心行くまで賞味させていただきました。また、鹿児島のクラブの人たちからは、当クラブで贈呈した地酒と地ワインも大変好評で喜ばれて飲まれており嬉しく思った次第です。

滞在最終日は、早々に西郷南洲墓地へ墓参し隣接している南洲神社へ参拝してから、西郷隆盛が自刃した洞窟、そして西郷屋敷跡を見学し、鹿児島空港へと向かいました。空港では、3日間同行してくれた鹿児島西RCの竹下(威)P会長、川平(建次郎)P会長、天本(美信)SAA理事の3方、川畑幹事と染川(周郎)会長、そして大変お世話になった方々と共に昼食を取り、鹿児島空港を後に致しました。鹿児島西RCの皆様には、本当に熱い熱い歓待を受けました。誠に有難うございました。



50周年で挨拶する阿部会長



同じく藤川PG

## クラブ協議会報告

各委員会から報告があり、ほとんどの委員会が年度当初の計画の終盤を迎えている。すでに計画を終了した委員会もあった。その中で特記すべきもののみに以下に列記する。

・親睦委員会:5月の孟宗汁家族例会を残すのみ。会

## 出席報告

|          |        |
|----------|--------|
| 会員数      | 39名    |
| 出席       | 28名    |
| 出席率      | 75.67% |
| 前々回確定出席率 | 64.86% |

■RI会長 田中作次

■地区ガバナー 和田 廣

■会長/阿部純次 ■副会長/丸山隆志 ■幹事/西川富美子 ■会長エレクト/嶺岸禮三  
■会報委員会/橋本 至・嶺岸禮三・小林健郎・武田啓之

事務局:鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL(0235)28-3375 FAX(0235)28-3376



員の出欠席の連絡が遅く、準備する側としては大変であった。

- ・姉妹友好委員会：大変良い交流が出来た一年だった。新会員も増え、姉妹・友好クラブとの盟約の経緯を知りたい。
- ・奉仕プロジェクト委員会：桜の植樹、3年計画の最終年度。多くの会員の参加を希望。
- ・新世代委員会：IACとの連携が課題。RACは次年度アクトファームを計画している。
- ・ロータリー財団委員会：一人150ドルの目標達成に協力を！
- ・米山奨学金委員会：一人15,000円の目標達成に協力を！

※意見：米山奨学会の奨学生は中国の人が多い。中国も今や世界第二位の経済大国であり、今のままでいいのか議論する必要がある。

次に嶺岸会長エレクトから地区協議会の報告があった。

地区協議会は、RIテーマと地区目標・方針の提示を受け、次年度のクラブ運営を計画するためのもの、ガバナーからも早くクラブの年次計画を作ってほしいという話がありました。

## RI会長とRIテーマ

RI会長ロンD・バートン氏。オクラホマ州の弁護士さん。ノーマン・ロータリー・クラブ所属

### ◎ポリオの撲滅と未来の夢計画の始まり

26年前の1987年にテネシー州ナッシュビルで、ガバナー・エレクトとして国際協議会に出席したとき「地球上からポリオを撲滅する」というポリオ・プラスプログラムが始まりました。RI会長としてロータリーの歴史における一つの終わり(ポリオ撲滅)のページを書こうとしており、また、同時に未来の夢計画の開始とともに、新たなページを書こうとしています。

### ◎会員増強について

隣に座っている人や、会員増強委員や、勧誘が得意そうな人や、時間がありそうな人に会員増強をやってもらうのではなく、皆さん自身がお願いしなければなりません。会員増強は、他人事ではなく、私の責務であり、皆さん自身の責務であり、ロータリアン全員の機会です。

## 2013-14年度のテーマ

Engage Rotary Change Lives

「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」

ガバナー：新関弥一郎(天童東ロータリークラブ)

### 地区目標

「奉仕を実践し、夢を未来に届けよう」

新しいロータリー財団の仕組みを理解し、うまく活用して実りある奉仕活動をしてほしい。

## 重点目標

- ・奉仕プログラムの活性化  
社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕の実践
- ・東日本大震災復興支援  
復興支援を被災地から県内に避難している方々への支援に切り替える。(鶴岡市には78人)
- ・小規模クラブの運営  
会員25人以下のクラブ23クラブある。クラブ管理委員会の中にクラブ25小委員会を立ち上げた。地区組織も委員会と攻勢をシンプルにした。  
今年度地区委員会は3つのグループとロータリー財団の4組織構成になっていました。
- ・メイクアップの推進  
自クラブの例会だけではなく他クラブの例会にも参加して見聞を広げてほしい。

## ガバナー補佐・会長・幹事部会で…

- ・例会の見直し
- ・メイクアップの奨励
- ・会員増強(一人が一人を作戰)

## ◆議決 & 決定事項

- 1.地区賦課金 18,000円/一人 (内訳:賦課金16,400円 G補佐費用1,000円  
G連絡運営費200円 ロータリー文庫基金300円 RIJYEC協力負担金100円)
- 2.ロータリー財団 50ドル/一人
- 3.米山記念奨学金 5,000円/一人
- 4.地区大会賦課金 10,000円/一人
- 5.RI人頭分担金 53ドル/一人(上期26.5ドル、下期26.5ドル)
- 6.特別会計(震災復興支援金)5,000円/一人

### ※ガバナー公式訪問

8月6日 午前10時30分～12時 会長幹事会  
午後12時30分～13時30分 例会

### ※ガバナー補佐との協議

第1回クラブ協議会 公式訪問前 7月23日(予定)  
IM 26年3月か4月頃の開催  
南クラブの20周年 12月14日  
当クラブ55周年記念 26年5月頃

## 委員会報告

### スマイル😊

佐藤孝子さん 都合が悪く地区協議会欠席したおわびです。

加藤一弘君 鹿児島出席出来なく失礼致しました。出席の方々、ご苦勞様でした。又、内孫・外孫ともに新入学を迎え、初登校致しました。

阿部純次君 鹿児島・東京東江戸川RCの交流会・地区協議会に出席された皆様、ご苦勞様でした。